

第4回

2017年10月22日(日)



織田作まつり

◆プログラム/タイムスケジュール

オダサクマーケット

(会場:オダサク銅像前/入場無料)

【午前11時30分より オープン】

織田作之助に関連する食品や書籍などを販売します。

出店者

- Gazebo II「オダ勝つさんど」
- +b(プラスベー)「オダサク麦酒(ビール)」
- 隆祥館書店
- なにわ名物開発研究会
「大阪のほんまもの数々を展示販売(予定)」

オープニング・セレモニー

(会場:オダサク銅像前/入場無料)

【午後1時より】

2013年、織田作之助生誕百年を記念して建立された織田作之助銅像前で、104回目の誕生日を祝い、大阪の文化・上方芸能の発展を祈念する神事を行います。

記念講演会・オダサク寄席

(会場:社務所2階和室/有料)

【午後2時より】

あいさつ

天満天神繁昌亭支配人/オダサク倶楽部顧問 恩田雅和

第1部 記念講演

～織田作之助「五代友厚」をめぐる～
ビデオ『～五代友厚～大阪の恩人』
講演『商都大阪を復活させた男』

五代塾

理事長 小久保 芳典

講師紹介 オダサク倶楽部

代表 井村 身恒

ビデオ上映(30分)/講演(30分)

一中入り (30分)

第2部 オダサク寄席(織田作之助作品ゆかりの演目)

露の眞(まこと) 「開口一番」(落語)

旭堂南海 「講談・五代友厚」

桂文太 「松島心中」(落語)

☆企画者、出演者によるクロージング・トーク

(午後 5時終了予定)

有料プログラム 入場料

(1)一般入場料 第1部・第2部通し

・前売り @2,000円 ・当日 @2,500円

(2)協力券 @5,000円

(第1部・第2部通し券×2枚+出演者のサイン(色紙)付)

(3)団体協力券 @10,000円

(第1部・第2部通し券 ×5枚付)

◆オダサク寄席・記念講演会 出演プロフィール



小久保 芳典

◆小久保 芳典(よしのり)

1943年 埼玉生まれ。早稲田大学卒～サンスイ株式会社～湯浅商事～株式会社エスコムTES 代表取締役～平成22年 一般社団法人「五代塾」設立 理事長。NHK「知恵泉」出演等。



桂文太

◆桂文太

1971年五代目文枝に入門、4番弟子。1987年第1回NHK新人演芸コンクール最優秀賞ほか。田辺寄席には1974年の第1回より出演。来年生誕100年を迎える織田作之助の盟友、映画監督川島雄三の代表作「幕末太陽傳」の元ネタとなった落語「品川心中」を大阪版に仕立て直した「松島心中」。難病のため50歳のころから失明し、移動の時は愛犬を友としているが、精力的に多くの東京落語の上方への移し替えを手掛ける。2015年、NGKで自身初の独演会を開いて以来、今年も恒例の6月に3回目の独演会を成功させた。織田作まつり初登場。



旭堂南海

◆旭堂南海

1989年3代目旭堂南陵に入門。1996年大阪府から「舞台芸術新人」に指定される。1998年「咲くやこの花賞」受賞。古典から新作、書生節に名建築ツアー、企業物語と豊富なヴァリエーションをこなす。『難波戦記』全40話続き読み CD 発売中。織田作まつり2回目の登場。



露の眞

◆露の眞(まこと)

2008年露の都に入門、2番弟子。特技はどじょうすくい踊り。



恩田雅和

◆恩田 雅和(天満天神繁昌亭支配人、オダサク倶楽部顧問)

1949年、新潟市生まれ。大阪大学大学院文学研究科修了。元和歌山放送プロデューサー。著書に『落語ジャーナリズム』(有馬書店)、『紀伊半島近代文学事典』(共著・和泉書院)など。現在、産経新聞で「繁昌亭支配人の落語×文学」連載中。



お問い合わせ先 オダサク倶楽部

代表/井村身恒 TEL&FAX 072-236-6465

https://www.facebook.com/OdaSakunosuke?ref_type=bookmark

生國魂神社 TEL 06-6771-0002